

記録書 No.3

(2014 年 04 月 28 日 ~ 2014 年 05 月 16 日)

2014 年 05 月 19 日
乃村研究室 B4
藤田 将輝

0. 前回ミーティングからの指導・指摘事項

(1) 特になし

1. 実績

1.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

(A) 論文要約 (100 % , +100 %)

(B) IPI 送受信の確認 (50 % , +50 %)

(2) 開発に関する項目

(A) 自動ビルドスクリプトの作成 (70 % , +70 %)

1.2 研究室関連

(1) 第 24 回乃村杯 (04/28)

(2) 乃村研ミーティング (04/28)

(3) 平成 26 年度 B4 英語勉強会 (05/01 , 08)

(4) 第 250 回 New 打ち合わせ (05/07)

(5) 第 3 回 New グループ開発打ち合わせ (05/13)

1.3 大学・大学院関連

(1) 特になし

2. 詳細および反省・感想

2.1 研究関連

(1A) 研究テーマが決定した．研究テーマは「Mint オペレーティングシステムを用いた割り込み処理のデバッグ支援環境の提案」である．これは山本さんの研究テーマの引継ぎである．このため，山本さんの特別研究報告書である「Mint オペレーティングシステムを用いた割り込み処理のデバッグ支援環境の提案」

[1] を要約した．現在は Inter-Processor Interrupt(IPI) を用いて，CPU へ割り込みを発生させられている．今後の課題は，NIC ドライバへの割り込みのデバッグ環境の構成である．割り込み処理における知識が必要であると感じたため，これからは残された文書を読むことと，割り込み手法を実行することで割り込み処理の理解に努める．

2.2 研究室関連

- (1) 第 24 回乃村杯に参加した．初参加の乃村杯の競技はビリヤードであった．研究室の方々との交流を深められた．ビリヤードは思っていたよりも難しく，結果は 13 人中の 11 位であった．
- (3) 平成 26 年度 B4 英語勉強会に参加した．最初に参加したときよりもスコアが取れるようになってきた．公開 TOEIC が 5 月 25 日にあるため，550 点を目指して勉強する．

3. 今後の予定

3.1 研究関連

- (1) 研究テーマに関する項目
 - (A) IPI 送受信の確認 (05/23)
- (2) 開発に関する項目
 - (A) 自動ビルドスクリプトの作成 (05/23)

3.2 研究室関連

- (1) 第 4 回 New グループ開発打ち合わせ (05/26)
- (2) 乃村研ミーティング (05/29)

3.3 大学関連

- (1) 情報化における職業 (05/23 , 30)
- (2) 公開 TOEIC (05/25)
- (3) カレッジ TOEIC (05/31)

4. 参考文献

- [1] 山本凌平:Mint オペレーティングシステムを用いた割り込み処理のデバッグ支援環境の提案，岡山大学工学部情報工学科特別研究報告 (2014) ．